



四日市市自治会連合会

四自連だより

発行

R3年3月31日発行

[編集・発行]

四日市市自治会連合会

〒510-8601

四日市市諏訪町1-5

TEL 059-354-8287

e-mail: yonjiren@m6.cty-net.ne.jp

第25号



ごあいさつ

四日市市 市長 森 智広

四日市市自治会連合会をはじめ、各地区自治会の皆様には、それぞれの地域で、まちづくりに関する様々な活動にご尽力いただき、心からお礼申し上げます。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい、その対応が最重要課題となっております。本市では、これまでに、市民の健康と生活、地域の経済を守るため、様々な施策を進めてきました。感染症の収束は未だ先が見えず、不安な状況が続いておりますが、引き続き、市民の暮らしを第一に考え、この困難に打ち勝つため市職員一丸となって対応を進めてまいります。

一方で、我が国では人口減少時代を迎え、各自治体で人口獲得に向けた自治体間競争が激しさを増しています。そのような中、本市では、令和2年4月から、長期的な視点でまちづくりの将来像を描く新たな四日市市総合計画がスタートしました。「子育て・教育安全都市」「産業・交流拠点都市」「環境・防災先進都市」「健康・生活充実都市」という4つの将来都市像を掲げ、それらを実現すべく各施策に積極的に取り組むことで、競争力を高め、「選ばれるまち」を目指していきます。

また、これまで、各地区の連合自治会を中心に住民相互の支え合いにより、地域福祉や防犯、防災など、それぞれの地域において特色あるまちづくりが進められてきました。令和2年4月の「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例」の施行により、更なる自治会活動の活性化、地域力の向上、四日市全体の魅力の向上に繋がっていききたいと思います。

本市が東海エリアにおける西の中核都市として強い存在感を示していけるよう、31万人の皆様と心と心がつながる元気都市四日市を創り上げてまいります。

どうか、今後とも皆様のご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

最後に、四日市市自治会連合会の益々のご発展と、皆様のご健勝とご活躍をお祈りしまして、私のあいさつといたします。

第25号のおもな内容

- 市議会との意見交換会・よっかいち防犯ステーション設置 P2
- 三重県への要望 P3
- 情報交換会 P5~8

》》四日市市議会と四日市市自治会連合会との意見交換会の開催《《

令和3年1月15日四日市市議会と四日市市自治会連合会との意見交換会を開催いたしました。今年度はコロナウイルス感染拡大防止のため、四自連役員と議員8名のみの参加としました。

「広域防災の組織体制について～災害時の国・県・市・地区の役割と対応、対策の明確化の必要性～」と「四日市市自治会加入の促進と自治会活動推進のための条例について」の2つのテーマについて意見を交換し、認識を共有しました。



地域防犯拠点「よっかいち防犯ステーション」設置

四日市市松原町四日市北署の跡地の一部が防犯拠点施設「よっかいち防犯ステーション」として、1月27日に開所式が開かれ、2月1日にオープンしました。

建物の老朽化に伴い四日市北警察署が羽津に移転し、地元富洲原地区・富田地区の連合自治会から、地域の犯罪を抑止でき、パトロールの拠点になる施設の設置の強い要望があり、市が整備しました。

開館中は、警察OB職員が2人常駐し、防犯活動に関する相談などに応じるほか、地域での見守り活動への参加、青色回転灯装着車両による巡回パトロールなどを実施します。



開館＝月曜から土曜 午前11時半～午後8時（祝日を除く）



地場ゼネコンとしての今と未来「造る」から「守る」へ

株式会社 中村組

三重県・四日市の建築工事・土木工事・リフォーム・新築

〒512-8046 三重県四日市市あかつき台2丁目1-192
TEL 059-337-2222 FAX 059-337-2145
<http://www.nakamuragumi.co.jp>

医療法人 尚豊会 みたき総合病院

標榜診療科目 内科、消化器内科、神経内科、緩和ケア内科、循環器内科、人工透析内科、糖尿病内科、肝臓内科、産婦人科、外科、血管外科、乳腺外科、耳鼻咽喉科、整形外科、リウマチ科、泌尿器科、脳神経外科、リハビリテーション科、小児科、眼科、麻酔科、歯科口腔外科、小児歯科

診療時間 午前／9時00分～正午 午後／4時00分～6時00分

休診日 水曜日午後、土曜日午後、日曜日、祝日

住所 〒512-0911 四日市市生桑町菰池458番地1

電話 (059) 330-6000

URL <https://mitaki.or.jp>



三重県への要望の回答

昨年の秋に、当自治会連合会が三重県に要望を提出し、本来なら意見交換会が行われますが、三重県に緊急警戒宣言が出されている時期の開催で、書面回答となりました。

内容をご紹介します。

01 幹線道路の整備促進について

要望 主要幹線道路である国道1号・23号の慢性的な渋滞は、経済活動のみならず沿岸環境、防災・救急活動といった日常生活にも悪影響を及ぼしている。そのため、渋滞を緩和する国道1号北勢バイパスの早期整備が求められているが、その後の進捗状況と今後の具体的な計画について伺いたい。

この他にも、主要地方道四日市楠鈴鹿線（通称「塩浜街道」）をはじめとする県道は交通量も多く、大型車両の通行による路面の劣化（舗装のひび割れやわだちによる波打ち）など、交通安全上危険な箇所がある。

財政厳しい中だが、幹線道路の早期整備と共に維持補修経費などを確保され、既存道路を適正に管理されるよう、要望する。

回答 北勢バイパスについては、市道日永八郷線から国道477号バイパス（四日市市曾井町地内）までの約4.1km区間において、引き続きトンネル工事や橋梁上部工事などが進められている。

坂部トンネルにおいては、令和2年12月末時点で掘削進捗は全体の74%となっており、また令和2年10月には、最後の区間のトンネル工事が発注されたところである。

県としても、全線開通に向けた整備促進、市道日永八郷線から国道477号バイパス間の早期併用について、昨年の11月に国に対し要望を行った。今後も引き続き、国に対し働きかけていく。

当事務所管内における道路事業は、優先的に整備すべき箇所を抽出し、今ある道路予算の中でより効果的で効率的な整備を進めている。

現在、主要地方道四日市鈴鹿環状線（采女工区）、国道477号（尾平）暫定2車線供用区間4車線化などの整備を重点的に進めている。

四日市市内の道路ネットワークの充実を図るべく、道路整備に取り組むので、皆様の支援をお願いする。

県が管理する道路では、日常の道路パトロールや定期的な点検結果より、劣化状況や路面の性状を確認し、安全な車両通行に支障が生じていると判断した区間について、優先度の高いところから舗装修繕を進めている。

令和2年度は、主要地方道四日市楠鈴鹿線（大井の川町地内）をはじめ15路線の舗装修繕を実施している。

今後も、路面性状を適切に判断しながら県管理道路の維持管理について継続的に取り組む。

産業の土台をつくり、
地域の未来をつくる。

 **横内建設株式会社**

三重県四日市市小古曾町2812-126
ISO 9001・ISO 14001・ISO 45001 認証

損保
ジャパン
代理店

ライジング保険
(有)石崎保険事務所

自動車・火災・ケガ・医療
介護・認知症保険・各種保険

お気軽にご相談ください

〒510-0815 三重県四日市市野田1-2-25
TEL 059-331-9948 FAX 059-331-3715

02 二級河川鹿化川治水対策について

要望 四日市市を流れる鹿化川の改修については、下流部の天白川との合流付近（JR及び近鉄橋梁部）や国道1号線付近の堆積等において流下能力が低く、2000年9月の東海豪雨の時には、越水氾濫、内水氾濫により、広範囲に浸水被害が発生した。我々地域住民は、非常に危惧している。

こうした状況を十分に認識され、抜本的な対策を早急に打ち出されるよう強く要望する。

回答 二級河川鹿化川は、氾濫危険水位を超過する洪水がたびたび発生している状況にあり、改修の必要性を認識している。

しかしながら、本河川の下流部には国道や鉄道などの橋梁が多数あり、ボトルネックとなる箇所の解消にはこれらが相互に影響を及ぼすことなどから、抜本的な改修は困難な状況となっている。

こうした中、全国での水災害の頻発化、激甚化を踏まえ、現状条件の中で可能な限りの治水安全度の向上が図れるよう、鉄道事業者等の関係機関との協議を行いながら具体的な対応策の検討を進める。

四日市バスターミナルと近鉄四日市駅周辺等整備事業の推進に向けた要望提出

当自治会連合会市内28地区全地区連合自治会は、「四日市バスターミナルと近鉄四日市駅周辺等整備事業の推進に向けた要望」を、3月5日に四日市市長と国土交通省中部地方整備局三重河川国道事務所長あてに、要望書を提出しました。

四日市市は、令和2年度に国が全国展開を進めるバスタプロジェクトの候補地として選ばれ、近鉄四日市駅周辺交通結節点の整備方針が公表されました。

中心市街地に市民が使いやすい利便性の高い一大交通拠点と賑わいのある住みよいまちを創出するため、近年稀にみる大きな事業のさらなる推進に向けて、強く要望しました。



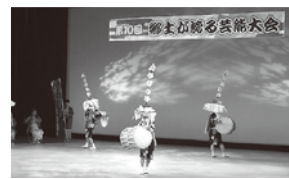
第10回 郷土が誇る芸能大会

1月16日に「郷土が誇る芸能大会」が四日市市文化会館で開催されました。

今年度で10回目を迎え、連合自治会からの推薦された7地区が地域で大切に受け継いできた伝統芸能や趣向を凝らした芸能を演じあい、それぞれがユニークな賞で表彰されました。

今年度は姉妹都市天津市との友好都市提携40周年の年であり、天津工業大学芸縁民族楽団のビデオ映像による出演があり、他国の芸能に触れる機会となりました。

また、舞台発表と関連する道具類の展示も行われました。



地域とともに歩み 人とともに育つ

CHUO 中央建設株式会社
http://www.chuo-groups.co.jp

〒512-0913 三重県四日市市西坂部町3581
TEL (059) 331-1144
FAX (059) 332-8212

北勢地域で創業90年
ご要望に丁寧にお応えします。

ATKE 阿竹印刷工業株式会社
〒510-8016 四日市市富州原町14-24
TEL 059-365-3125

情報交換会

2月19日（金）に情報交換会を開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人数を縮小し、市内の地区連合自治会長が参加し、第1部事例発表では、橋北地区の山内連合自治会長と羽津地区の内田連合自治会長から特色のある自治会活動を紹介してもらいました。どちらの地区も、子どもたちの社会教育、環境を考え、地域が支えていく熱い思いで発表していただきました。

第2部では、市の新型コロナウイルス感染症対策室横山室長に、四日市のワクチン接種の体制について説明がありました。

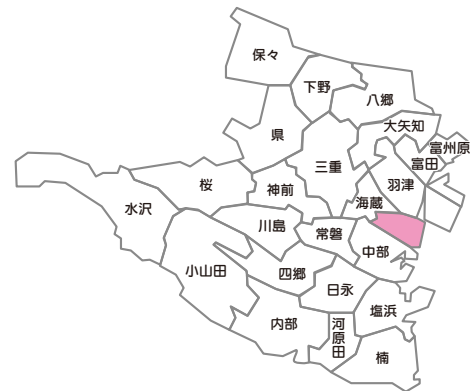


防災機能を持つ 滝川公園

発表者 橋北地区連合自治会長
山内 満

橋北地区は、平成19年2月に「近鉄川原町駅周辺総合整備事業」として、国の認可を受け進められ、平成22年から川原町駅周辺と近鉄高架整備事業が行われました。平成28年には上り下りの高架化が整備され、副駅名として“萬古焼の郷”と名付けて地域に親しまれています。

平成30年に駅前広場の供用が開始され、災害時の帰宅困難者や地域住民が使える「防災機能を持つ公園」の整備を、地区から市長あてに要望を出して実現しました。



防災×公園の発想

- ☆近鉄川原町駅に近い
- ☆大規模災害時には、帰宅困難者が避難する
- ☆避難所としての公園を整備したい
- ☆地域防災活動の取り組みを広げる

地域住民からの要望

「地域防災活動の拠点としての役割を」

- ①ソーラー発電の公園灯
- ②防災井戸
- ③災害対応トイレ
- ④かまどベンチ

《橋北地区の概要》

◇面積	2.6 [※] 平方メートル
◇世帯数	2710世帯
◇人口	5353人
	※65歳以上 1717人
	※高齢化率 約32.1%
	※100歳以上 7人
	（令和3年1月現在）



有限会社 内田建築 内田建築一級建築士事務所

〒510-0001 三重県四日市市八田二丁目8-1
TEL 059-331-4831 FAX 059-331-4841
http://www.utiken.com



創業60年の実績と信頼

機械メンテナンス・電気工事



株式会社 トーカイ

業 務 内 容

■機械器具設置工事 ■機械メンテナンス(安全弁、その他弁類・コントロールバルブ・流量計・回転機類他)
■電気工事 ■管工事・銅構造物工事 ■消防施設工事(保守・点検他) ■計装工事 ■ロボット据付工事
■諸機械旋盤加工(オフィスフランジ・オフィスプレート・サーモウェル・その他計装関係部品)の加工・製作

〒510-0846 三重県四日市市大井の川町三丁目28番地
本社 059-346-5533 FAX 059-346-5537
URL http://kk-tokai.co.jp

滝川公園整備事業の経過

平成28年5月四日市市に要望提出
「滝川公園を防災機能兼ね備えた公園に整備要望」
(滝川町の3自治会長・陶栄町自治会長・橋北第2市民防災隊長の連名で)
平成29年2月 整備の図面完成
平成30年度に着工
平成31年2月 新滝川公園が完成
令和元年6月 機能説明会
防災井戸は、令和2年7月に完成



防災機能学習会

令和元年6月9日(日) 滝川公園にて 防災機能学習会を開催。

市民防災隊が中心となり、かまどベンチの使い方、テントやマンホールトイレを実際に設置して防災機能を学ぶ機会になりました。



橋北小学校5年生 社会科学習

令和2年12月11日(金) 橋北小学校の生徒の社会科学習を滝川公園で実施し、地区の市民防災隊・自治会長・防災コーディネーター・防災士が講師となって、防災体験して学びました。



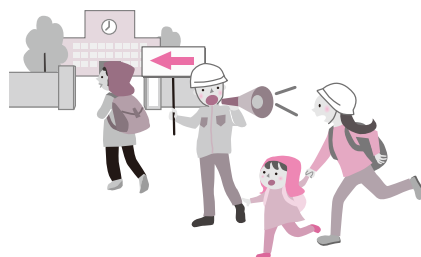
防災・減災の街「橋北」は私たちの手で

令和2年10月11日(日)

コロナ禍における防災訓練(避難所運営訓練)を実施。

地域防災・減災は、「自助」があり、「共助」で結ばれ、「公助」で安心。

これからも、地域の子供たちが防災を身近なものとして体験しながら教育し、防災の担い手を育てていきたい。



創業嘉永年間 四日市市の家族葬・お葬式なら任せて安心

株式会社 ふじや本店

光倫会館

通話無料 24時間・365日受付 携帯電話OK

0120-114248

〒510-0836 四日市市松本北大谷2015 TEL:059-351-1151代

里山を再生・利用 市民緑地制度を活用

発表者 羽津地区連合自治会会長
内田 寛

羽津地区には、ハイキングを楽しめる垂坂山公園があり、以前から多くの人に親しまれています。また、地区内には歴史的にも非常に貴重な糠塚山（額突山）がありますが、山の荒廃が進んでいました。

自然を里山として、子どもたちに残していきたいという地域の強い思いから、羽津地区のまちづくり構想のなかで、額突山を整備し、3月末には市民緑地をオープンし生まれ変わらせました。

《羽津地区の概要》

地区の面積 8.80km²
世帯数 8,108世帯
人口 17,989人
0～14歳 2,615人
15～64歳 11,663人
65歳以上 3,711人
(令和3年1月現在)

糠塚山（額突山）の名の由来

壬申の乱（672年）の緒戦で、大海人皇子（後の天武天皇）は近江朝側の攻撃を察知して東国への逃避行を決行。梅雨時の悪天候の中、少人数で夜を徹しての強行軍の末、加太峠を越えて伊勢に入った途端、天候が回復して日が差した。これを吉兆と捉えた大海人皇子は、天照大神（太陽）に戦勝祈願を行う。この時、額づいて拝んだことから「額突山」の名が起こり、それが転訛して「糠塚山」になった。祈願の効あって大海人皇子側が戦に勝ったことから、この山はパワースポットとみなされている。



額突山整備の経緯

平成21年～24年「羽津地区まちづくり構想」を作成 この議論での地区の現状認識

- ・里山の荒廃が進行

かつての里山は、現在管理が行き届いていないため荒れた山になっている。貴重な自然があるので、地域社会が中心となって維持、管理することが望まれる。これを踏まえて基本施策を設定、関係者などと協議を行いつつ、地域社会が主体となった里山の管理と整備の実現を目指していく。

駐車場整地・整備

整地前に太い木を伐採し、排水路を確保し、落ち葉が堆積している表土を除去し、砕石を敷いて転圧。



整備で目指す姿

樹木などの緑を保全する形態としては次の3つがある。

① 自然のまま放置

高木で覆われてしまうため低木や草本類が育たない。生息できる昆虫や小動物も限定的。

まごころ施工でお客様の暮らしを「安心」サポート

株式会社 日本総合施設

代表取締役 里中 祐介

〒512-0934 三重県四日市市川島町6612-2

TEL 059-322-5100 FAX 059-321-9221



地域の方の健康増進ならびに
高齢者福祉に貢献します。



独立行政法人 地域医療機能推進機構

四日市羽津医療センター

(旧 四日市社会保険病院)

四日市市羽津山町10番8号 TEL 059-331-2000

② 大きな樹だけ残す公園型の整備

ナラ枯れの被害を受けやすく、折角残した樹が枯れてしまう恐れ。

③ 定期的に人手を加える低木主体の里山型の整備

高木に覆われることなく日光が下まで差し込むので、低木や草本類が育ち、適度に樹木が更新するので多様な昆虫や小動物が生息できる。

自然観察の場としての利用やプレーパークの設置を考慮すると、②か③になるが、地区内には既に②型の「垂坂公園・羽津山緑地」があるので、③の里山型の整備を目指す。

整備のステップ

① 山頂までの遊歩道（登山道）の整備

ロープを張りルートを標示。急な箇所には階段設置。路面には竹チップを敷く。

② 山頂からの眺望を確保するための樹木の伐採

天照大神望拝の故事に因んで山頂から東の海の眺望が確保できるように邪魔な樹木を伐採する。

③ 竹林を伐採・縮小

荒れ放題の竹林を伐採し管理できるレベルまで縮小する。伐採した竹はチップにして遊歩道に敷く。竹の一部は竹細工講座や竹あかりに利用する。

④ プレーパーク開設

自然を相手に遊べる場所としてプレーパークを開設する。

この市民緑地は、面積が広く、希望する団体の利用を認めて多くの人に楽しんでもらいたいと思っています。

完成記念イベント 額突山市民緑地まつり

令和3年3月28日（日）に額突山市民緑地まつりを開催し、古代衣装ウォーク・ロゲイニング・竹あかり鑑賞が行われました。



プレーパークとは

プレーパーク（冒険遊び場）とは「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーにした遊び場。

子供の遊びの多くは危ないもの。危ないからこそ面白いし、その挑戦が成長につながる。

しかし、多くの公園や遊び場では、子供たちがやってみたいと思う遊びが禁止されている。禁止事項を極力排し、屋外で自由な遊びを通して得られる様々な体験や交流を通して、子供達に自主性や主体性、社会性やコミュニケーション能力を育んでもらいたいとの願いを込めた遊び場を提供。

- ◆未成年者の飲酒は法律で禁じられています。
- ◆妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に悪影響を与える恐れがあります。
- ◆お酒は適量を楽しみましょう。

★ISO9001・ISO14001認証取得企業
★IWC2018大吟醸部門・
IWC2019純米酒部門
トロフィーW受賞蔵

株式会社 宮崎本店
〒510-0104
三重県四日市市楠町南五味塚972番地
TEL 059-397-3111 FAX 059-397-3113
(ホームページ)
<https://www.miyanooyuki.co.jp>



皆様には心から愛される美酒造り
「人も心、酒も心」
清酒宮の雪
宮崎本店です。

地域密着！四日市市の情報
高速光インターネットはCTY



CTY 株式会社 シー・ティー・ワイ
cc-jグループ

〒510-0093

三重県四日市市本町8番2号 TEL **0120-30-6500**